



～とどけよう 音色の花束 147音楽会～

感動をありがとう 校長 小川 明宏

今年、学年合唱のないクラスごとの器楽の発表という新しいチャレンジを、亀城小みんなで行った音楽会でした。「ポディーパーカッション、ハンドベル、キーボード、打楽器、バチ、太鼓、そして箏」という多彩な楽器を各学年が使い、心が豊かになるすばらしい音楽会を行うことができました。子どもたちは、緊張しながらも、この音楽会を通して生き生きと輝くことができました。係を手伝っていただいたPTAのみなさま、音楽会を支えていただいた保護者のみなさま、本当にありがとうございました。



1年 ドレミのたびに しゅっぱつだ!

えがおでえんそうしたよ 1年梅組 岸 莉慧

1年生は、ポディーパーカッションとハンドベルを はっぴょうしました。ポディーパーカッションは、ピアノの音をきいて、とんとんとんとリズムにのって、はっぴょうしました。つぎは、ハンドベルです。まちがえないかドキドキしましたが、だんだんおちついてきました。「エーデルワイス」は、花がふわふわゆれているようにかんじました。「ドレミのうた」は、小人さんになりきって、えがおでえんそうすることができました。

がんばったがっきの音楽会 2年桃組 江口 紗彩

れんしゅうでは、リズムがあわなかったり、音がちがったりしていたけれど、本番では、れんしゅうしたことをしほり出して、うれしいときは大きい音でひいて、かなしいときは小さい音でひくことができました。みんなの心をつにしてえんそうしたら、れんしゅうのときよりも上手にひけたし、ひびくような音を出すことができました。今年、うたはうたえなかったけれど、クラスみんなと合そうができて、とても楽しかったです。



2年 みんなのころを一つにあわせて



3年 ひびきわたれ!ぼくらのれんだいこ

クラスで一つになれた音楽会 3年松組 渡邊 真優

わたしは、和太こをたたきました。和太こは、先生の指きをリズムでとる役わりです。わたしは、和太この心にひびく音がすきです。自分の樂きが決まった後は数回しか音楽がなかったの、朝の会で自分が作ったバチでみんな練習しました。音楽のときは一回一回を大切に練習しました。本番では、きんちょうしましたが、リズムをとってえんそうできるように、指き者をよく見て、がんばりました。「そーれ」のときは、みんなと一つになれたと思います。

がんばった「こと」の発表 4年竹組 江坂 葵羽

わたしたち4年竹組の発表は、ことでさくらさくらのえんそうをしました。練習では、ペアの子とアドバイスをし合ってがんばりました。わたしは本番でのセリフもあったので、家でたくさん練習しました。本番では、きんちょうしてドキドキしていました。でも、みんなが「がんばってね」と言ってくれたのでセリフも上手に言えました。ことのえんそうも、まちがえずに弾けたので、楽しい音楽会になりました。来年も楽しみです!!



4年 日本の音楽とつながろう!



5年 和の響き、春夏秋冬

みんなの心が一つになった音楽会 5年梅組 松原 利名

私は、『冬景色、春の小川、夏の思い出、山もみじ』の4つの春夏秋冬の曲を箏で演奏しました。今年は、コロナウイルス感染症対策で体育館でやることになったので、大きなホールではなくて、とても残念でした。お客さんの前で箏をひくということで発表前から、不安と緊張でいっぱいでしたが、本番では、クラスみんなの心が一つになり、演奏できたし、ポーズもそろうことができました。来年はホールで歌が歌いたいと思います。

精一ぱいやりきった音楽会 6年松組 新實 香凜菜

今年の音楽会でクラスでの演奏、委員会、部活を上手に本番でなしとげられるためには、練習をたくさんやるのが大事だけど、練習時間が去年より少なく、うまくできるか不安だったけど、失敗しても自分が精一ぱいできたら満足だなと思い、のりきることができました。音楽委員で司会をするのに、中学生になったらほとんどやる機会がなさそうだけど、人前でちゃんと話すことができる機会だったので、やってよかったなと思いました。



6年 雅なディズニーの世界へようこそ



合唱部「仲間と笑顔で」



ブラスバンド部「スペースアドベンチャー」「RPG」

お知らせとお礼

10月27日(火)~29日(木)にJRC委員会が赤い羽根募金を行いました。ご協力ありがとうございました。募金総額は35,258円でした。この募金は、高齢者や障害者のみなさん、児童や青少年の福祉、助成のために使われます。

